

Windows10 を使った動画ファイルのデータ量削減方法

情報科学センター

1. はじめに

極端にデータ量が大きくなってしまった動画ファイルをできるだけ画質を落とさずにデータ量を落とす方法です。データ量の削減は他にも様々な方法がありますが、今回は以下のような状況を想定します。

- ・ Windows10 を使う。
- ・ 無料で操作が簡単でシンプルなアプリを使う。
- ・ 難しい設定を必要としない。
- ・ 10分の動画を40～50MB程度までに抑えたい
（“10分50MB”は推奨するデータ量ではありません。動きの必要のない動画であれば、他の方法により、さらにデータ量の削減をしていただければと思います。）

2. 「フォト」アプリの確認

今回使用するアプリは「フォト」です。Microsoft 純正のアプリで、Windows10 であればデフォルトでインストールされています (LTSB 版にはインストールできませんのでご注意ください)。インストールされていない場合は Microsoft Store からインストール可能です (インターネットに接続が必要です)。

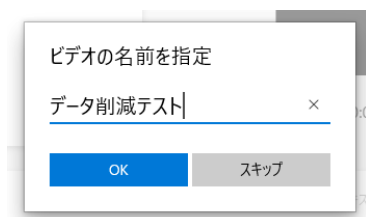


3. 動画ファイルのデータ量削減方法

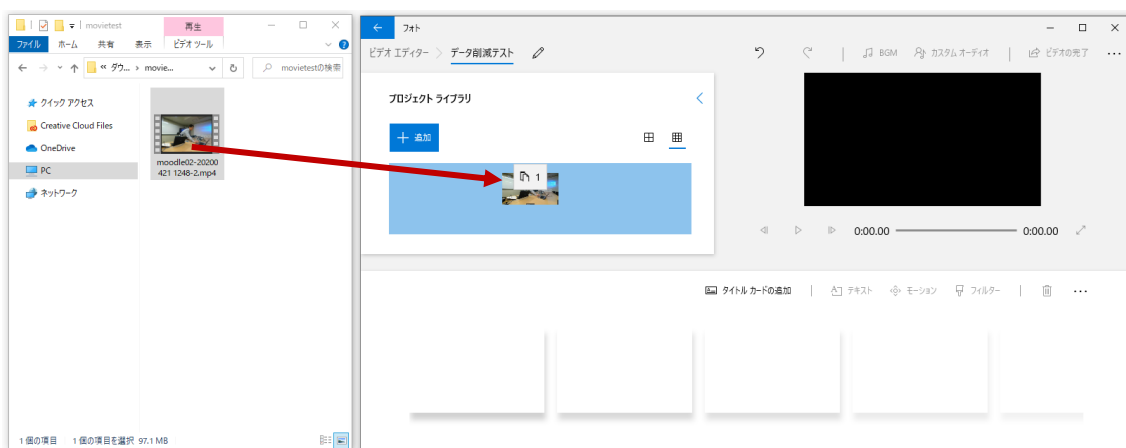
デスクトップのスタートメニューから「フォト」アプリを起動します。起動したら、「新しいビデオ」 > 「新しいビデオ プロジェクト」をクリックします。



ビデオの名前の指定を求められるので、任意の名前を入力して OK ボタンをクリックください。



映像の編集画面が表示されます。別途エクスプローラからデータ量を削減したい動画ファイルを「プロジェクトライブラリ」の枠の中にドラッグアンドドロップし、追加します。



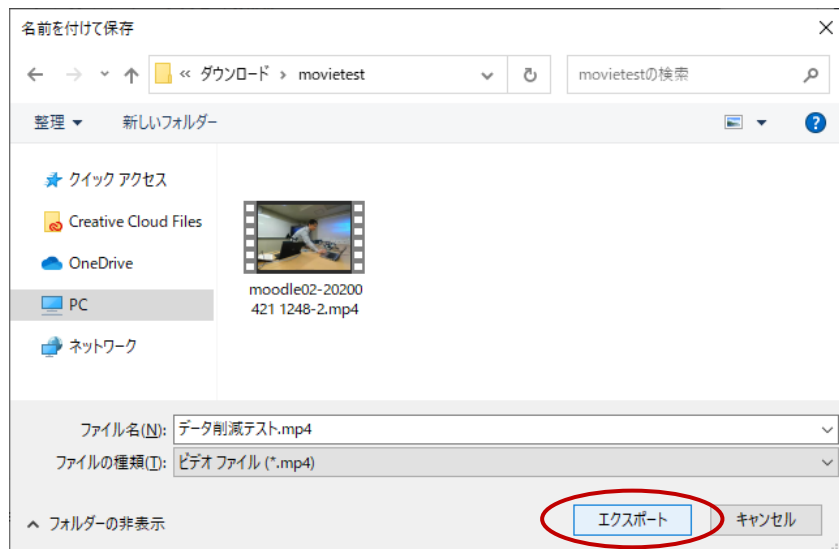
続けて、「プロジェクトライブラリ」内から追加した動画ファイルをアプリ下部のタイムラインにドラッグアンドドロップします。これでデータ量削減の準備ができました。



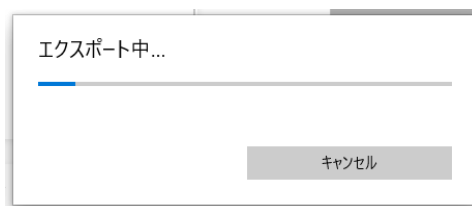
あとは、「ビデオの完了」をクリックし、「ビデオの画質」に「低 540p(最小のファイル サイズ)」選択してから「エクスポート」ボタンをクリックしてください。



「名前を付けて保存」のウィンドウが出ますので、データ量削減後のファイルの名前と保存場所を設定して「エクスポート」ボタンをクリックしてください。



エクスポートのための処理が開始されます。バーが右端まで伸び切れば処理完了です。



4. データ量削減後の動画ファイル

下図はデータ削減後の動画ファイルのプロパティです。解像度が 960×540px、10 分間で 40～50MB 程度の動画ファイルになります。

